



新国立劇場 次期舞踊芸術監督

大原 永子

Ohara Noriko

〈プロフィール〉

橘秋子、牧阿佐美、アレクサンドラ・ダニロワ、イゴール・シュベツォフに師事。橘バレエ学校を卒業後、橘バレエ団を経て 1956 年、牧阿佐美バレエ団結成と同時に入団。62 年に『白鳥の湖』の主役に抜擢され、以後同団のプリマ・バレリーナとして古典、創作を問わず数多くの作品に主演する。71 年にアメリカに留学し、74 年に渡英。ニューロンドンバレエからロンドン・フェスティバル・バレエ、さらにスコティッシュ・バレエへと移籍。77 年、スイスのバーゼル・バレエに一時在籍した後、78 年に再びスコティッシュ・バレエに戻り、96 年までプリンシパル・ダンサーとして活躍。72 年舞踊批評家協会賞、82 年芸術選奨文部大臣賞、91 年服部智恵子賞を受賞。95 年よりスコティッシュ・バレエでコーチを務める。97 年には大英勲章（OBE）を日本人アーティストとして初めて授与された。2004 年紫綬褒章受章。12 年橘秋子賞特別賞受賞。1999 年より新国立劇場バレエ団のバレエ・ミストレスを務め、2010 年に同団の監督補に就任。12 年 9 月から新国立劇場舞踊芸術参与。14 年から新国立劇場舞踊芸術監督に就任予定。

■ 芸術監督の任期（予定）：平成 26（2014）年 9 月 1 日～平成 30（2018）年 8 月 31 日